

きょうのきょうどう

今日の協働

砂川市市長公室課協働推進係



パンケ歌志内川河岸親水広場草花植栽会

6月10日、NPO 法人オアシス主催の植栽会に参加しました。

パンケ歌志内川河岸親水広場に集合した参加者80人は、450株のマリーゴールドを植栽しました。

NPO 法人オアシスの林理事長は「始めた当初はここまで人は集まらなかった。しかし、毎年継続していくことで多くの人や団体が参加してくれるようになっていった。このままパンケ歌志内川の環境が守られ続けることを願っている。」とこれまでの活動を噛みしめながら話しました。

今年で活動20年目を迎えるNPO 法人オアシスでは植栽会や清掃活動といった自然環境及び生活環境の保全・整備だけでなく、こいのぼりの掲揚やひな人形の展示といった青少年の育成のための事業や町おこしのイベント等を行い、住みよい地域社会づくりを目指しています。

私自身、今回の植栽会に参加し、数年ぶりに土を触り、改めて自然に触れるという経験が大切だと感じました。草花や土の香りを知り、川の水の冷たさを知り、人の和の温かさを知る。日常ではできないことを体験できる場は市内には多くあります。みなさんも環境を、そして心を豊かにする活動をしてみませんか。



言葉の庭～明日を生きる名言～

国土を破壊する国家は、自らを破壊する。森林は私たちの国土の肺であり、空気を浄化して、人々に新鮮な力を与えてくれるものなのです。

～フランクリン・ルーズベルト